

松ヶ崎小学校コミュニティ・ニュース No.3

令和3年12月24日
松ヶ崎小学校学校運営協議会
広報委員会

皆様、お世話になります。

京の伝統① ～6年生～

6年生のかがやき学習「京の伝統」。この学習では、古くから伝わってきて、現代においても人々から親しまれている伝統文化を体験し、その魅力にハマっていきます。伝統文化をこれから先も大切にしようとする気持ちを膨らませていけるような学習にしていきたいと考えています。

10月26日(火)、まず水墨画に挑戦しました。講師には、学校運営協議会理事の岩澤有徑先生に来ていただきました。水墨画の作品を見せていただき、作品の面白さについて教えていただき、水墨画にチャレンジしました。墨ならではの濃淡の表し方や線一本一本の繊細さを味わいながら、色紙に仕上げることができました。一人一人の個性が光る素敵な作品に仕上げることができました。



京の伝統② ～6年生～

11月4日(木)に、京漆器体験を行いました。体験的な学習活動を行うことが重視される中で、児童生徒が本物の伝統産業品に触れることを通して、児童生徒の京都の伝統工芸に対する理解を深めるとともに、文化や伝統を尊重して行ってほしいと思っています。京の「匠」ふれあい事業では、「京漆器」を通して、茶の湯の文化と合わせて発展してきた経緯から、わび・さびといった内面的な美しさを持っており、木地が薄く繊細な雰囲気があります。子どもたちは、お盆に自分で選んだ絵柄を絵付けする「蒔絵体験」しました。とても細かい作業でしたが、最後まで頑張ることができました。乾かしたお盆を持ち帰りました。



4年生 かがやき学習「華道体験」

かがやき学習で京都の伝統文化を学ぶために、地域でお世話になっている京極 康生さんに華道体験の講師に来ていただきました。

初めて経験した児童も多かったのですが、どこに飾りたいか、花の色やバランスを考えながら生けていました。それぞれの個性が光る作品ができあがり、子ども達の作品は、11月26日(金)の学年学習発表会の際プレイルームにて展示してお家の方にも見て頂きました。



4年生 かがやき学習「染め物文化について学ぶ」

伝統文化について学ぶかがやき学習の一環で、校区にお住まいで、日本工芸会で染織の作品を作っている宮入映さんに、染織文化についてのお話をいただきました。

実際に草木や玉ねぎの皮等で染色した糸や、作品を見せてもらい、「こんなにきれいな色になるんやあ!」と、驚きの声を上げていました。



学校運営協議会 読書企画推進委員会

読書企画推進委員会では、「読み聞かせ」や本の紹介など、子どもの読書活動を支援する委員会です。また、学校の図書メディアセンターを活用した取組など、集まっていた委員の皆様でいろいろな意見を出し合い、読書活動を企画・推進していただいています。コロナ禍でも実施可能なことを模索しつつ、12月9日(木)の中間休みにオンライン(Zoom)の読み聞かせを実施しました。

子どもたちは熱心にお話に聞き入っていました。

